

鯉のぼりプロジェクト in 岡堰

小貝川岡堰の大空に鯉のぼりを泳がすプロジェクトです。

岡堰には水神神社の岬公園と旧水門の島があり、新緑の季節には、水を満々とたたえ、遠くに筑波山が見え市民のいこいの場所になっています。平成 19 年に、その島に歩道橋が掛かり、間宮林蔵の足跡に触れることができるようになりました。

このプロジェクトの目的は、地域の子供たちに美しいふるさとの水辺の風景と楽しいイベントによって、自分のふるさとに愛着をもち、生涯大切に思う心情を育むことにあります。そのために高齢者という立場の人びとも多く参加協力して、社会に貢献できることの幸せを実感しています。

過去 2 回のイベントでは、数を追うごとに多数の来場者を集め、そこに参加する出店も地域のお弁当屋をはじめ、コーヒーショップや、農協、露天商など増え、賑やかになってお祭りの様相を呈し始めています。今年は小貝川の水辺の環境と歴史を理解していただくために「川と岡堰ウォーキング」を随時開催します。こうしたイベントを通して多くの地域住民が触れ合うことで、郷土愛とともに安心安全な社会を築こうとする心が育っていくと考えます。美しい小貝川、農繁期の満々と水をたたえた岡堰の川面に映る鯉のぼりに、このふるさとの美しい水を大切にしていこうという心情を、多くの来場者がもつことと思われまます。

① 川面の鯉のぼり

小貝川岡堰堤防脇から中の島間 150m を 40～50 匹の大型鯉のぼりを大空いっぱい泳がせます。つくばみらい市側岸には 10 基の鯉のぼり（高さ 7m）を立てます。（展示場所が変更になることもあります）

※幼稚園児制作の鯉のぼりも多数参加

② 風の精になった人々

鉄パイプ、農業用ビニールハウスの骨組みを利用し、鯉のぼりで覆い、お腹の中を通り抜けられる作品を制作。そこは鮮やかな色と光の万華鏡の世界です。

③ 川と岡堰のウォーキング

小貝川のサイクリングロード沿いには高井城址をはじめとして、高源寺の天然記念物地蔵けやきなど数多くの川との深いつながりがあります。稲豊橋までの観光マップを配り、小貝川の水辺の環境と土地の歴史を理解してもらいます。

開催日 2008 年 4 月 29 日(火)～5 月 5 日(月)

場 所 取手市岡堰堤防、中の島、つくばみらい市側岸

主 催 鯉のぼりプロジェクト

後 援 取手市、つくばみらい市、国土交通省、鬼怒川・小貝川博覧会'08

事務局 取手市取手 1-6-11 島田忠幸 TEL・FAX 0297-72-6754